

令和5年度 学校の部活動に係る活動方針

釧路市立共栄中学校

学校教育目標	<ul style="list-style-type: none"> ●心も身も健康にしよう ～たくましい人 ●身についた文化をもとう ～考える人 ●能率的に実行しよう ～責任感の強い人・公共に尽くす人 ●個人を尊重しよう ～心豊かな人
部活動運営に係る基本方針	<ol style="list-style-type: none"> 1. 部活動顧問の指導方針のもと、生徒の自主的・自発的な参加により、ひたむきに活動することを通して、自己の学校生活を充実させ、心身を鍛えるようにする。 2. 部員がそれぞれの部活動の目標に向かって努力し、部員相互の友情や忍耐力、責任感や連帯感を高め、真の充実感を味わうことができるようにする。 3. 部活動が基本的な学校生活の上に成り立っているという意識をしっかりと持ち、基本的な生活習慣や学習習慣を身に付け、自主的・自律的な行動ができるようにする。 4. 部活動で培った様々な力を学級や学年、学校生活の中で発揮し、リーダー的存在となるべく意識を高めるようにする。
適切な休養日の設定	<p>□北海道の部活動の在り方に関する方針 (北海道・北海道教育委員会 令和5年3月)</p> <p>□釧路市立学校における部活動の方針 (釧路市教育委員会 令和6年1月)</p> <p>上記の2つを踏まえて設定する。</p> <p>■学期中は、週あたり2日の休養日(平日1日、土日1日。年間104日以上)を設定する。 ⇒週末又は祝日に大会参加等で活動した場合は、休養日を他の日(休日)に振り替える。</p> <p>■学期中の1日の活動時間は、長くても平日2時間程度、休業日(長期休業中を含)3時間程度とする。 また、週内で11時間以内の活動時間とする。 ⇒大会等の当日において、活動時間が3時間以上になる場合は、十分な休養を取ることができるよう、その後の休養日や活動時間を設定する。</p> <p>■長期休業中の休養日は学期中に準じるが、学校閉庁日を中心に前後の休日を含めて「オフシーズン」を設定する。</p>
感染症・熱中症等への対応	<p>■大会やコンクール等の参加に当たっては、主催団体等の感染防止対策を踏まえ、生徒、教師等の感染防止に努める。</p> <p>■地域の感染状況を踏まえて、大会等の参加については学校として責任を持って判断する。</p> <p>■暑さ指数(WBGT)が28以上31未満の場合は、熱中症の危険性が高いため、激しい運動や持久走など体温が上昇しやすい運動は避ける。10～20分おきに休憩をとり水分・塩分を補給する。状況によって活動の中止も検討する。 また、暑さ指数(WBGT)が31以上の場合は、特別の場合を除き、原則活動を中止とする。</p>
部活動に係る相談・要望の窓口	<p>釧路市立共栄中学校 部活動委員会 TEL 0154-23-1691</p>